

1. 事故発生の日時 平成29年 7月22日(土) 14時00分頃

2. 事故発生の場所 田辺市

3. 事故発生場所の工事名、工期

工事名：建築工事

工期：平成29年 6月29日～平成30年 3月23日

4. 請負業者名 県内建設業者

5. 事故発生状況

工事範囲周囲の仮囲い敷設作業中に事故発生。

被災者が仮囲い(単管 高さ約4.6m)の地上から約3m部分に登り、被災者を含めた2人で、1人が防音シート片方を単管にくくり、被災者が片方を引張り単管にくくるために単管上を移動中、桜の木に接触。バランスを崩して工事範囲外の隣接道路(碎石敷 高さ約2.5m下)に墜落し、両足を負傷した。

○男性1名負傷 両踵骨の骨折

6. 事故原因

被災者は安全帯を装着していたが、高さ2m以上の高所作業中に安全帯を使用して作業をしておらず、被災者が危険性を軽視し作業をしていたことが原因。

7. 改善対策

- ・高所作業時には安全帯を使用することを徹底する。
- ・親綱等で安全帯を使用できる設備とする。
- ・朝礼やKY活動でリスクマネジメント手法を用いて災害防止を徹底する。
- ・安全帯使用の看板を取りつけ、注意喚起を行う。